

平成22年3月分および平成21年度 徳島県の販売電力量について

需要の概要

【平成22年3月分】

平成22年3月の販売電力量は、5億2千5百万ワット時、前年比108.6%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年比99.6%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、3月中下旬の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから前年比102.5%となった。

産業用の「大口電力」は、前年が大幅なマイナスであったことの反動などから、前年比127.6%となった。

【平成21年度】

平成21年度の販売電力量は、6億1千6百万ワット時、前年比96.0%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、7月から9月の気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、前年比99.2%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比98.4%となった。

産業用の「大口電力」は、景気低迷を背景に、生産水準が低い状況が続いたことなどから、ほとんどの業種で前年を下回り、前年比91.9%となった。

需要実績

		当月分		21年度	
		電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	172	99.6	1,965	99.2
	電 力	31	95.4	410	96.3
	計	203	99.0	2,375	98.7
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	100	102.5	1,230	98.4
	産業用電力	222	122.8	2,501	92.6
	うち大口電力	(185)	(127.6)	(2,059)	(91.9)
	計	322	115.7	3,731	94.4
販売電力量計		525	108.6	6,106	96.0

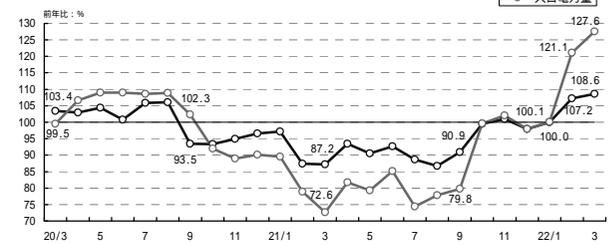
注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

大口電力の主な産業別内訳

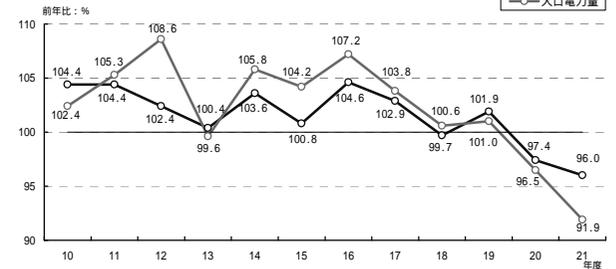
	電力量	当月分			電力量	年度分		
		前年比				前年比		
		22/3月	22/2月	22/1月		21年度	20年度	19年度
織 維	4	100.3	99.6	100.5	44	86.9	103.2	90.8
紙・パルプ	24	104.6	114.6	76.5	260	79.1	89.9	128.3
化 学	36	141.6	120.5	95.2	435	85.0	90.5	89.3
鉄 鋼	42	138.5	122.3	88.6	427	92.1	109.6	96.2
機 械	50	138.2	136.1	126.7	541	100.0	94.5	108.2
そ の 他	29	111.2	107.9	108.8	352	102.1	99.7	96.7
合 計	185	127.6	121.1	100.1	2,059	91.9	96.5	101.0

注：日本標準産業分類の改訂に伴い、平成21年4月より産業別内訳がそれ以前と異なる。
平成21年4月以降の前年比は、前年同月実績を現在の区分に合わせるにより算定した。

(参考1) 販売電力量と大口電力の前年比の推移(月別)



(参考2) 販売電力量と大口電力の前年比の推移(年度別)



(参考3) 徳島市平均気温

	22/2月				22/3月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実績	6.6	5.8	11.8	7.8	9.2	11.3	10.2
平年差	1.2	0.7	5.4	1.7	1.4	2.2	0.3	1.0
前年度	0.4	3.9	3.4	0.6	1.1	1.0	1.1	0.4

(参考4) 徳島市・夏季・冬季平均気温

	夏季平均気温				冬季平均気温			
	7月	8月	9月	平均	12月	22/1月	2月	平均
	実績	26.2	27.4	24.6	26.1	8.6	6.2	7.8
平年差	0.1	0.0	0.7	0.2	0.3	0.2	1.7	0.7
前年度	1.8	0.5	0.1	0.8	0.3	0.2	0.6	0.4